**応用物理学会中国四国支部 2022年度 第3回役員会議事録**

日時：2023年3月23日（木)13:00～14：00

場所：オンライン開催（参加者26名、委任状9名）※半数以上

**【議題】**

１）2022年度第2回役員会議事録の確認

異議なく承認された

２）2022-2023年度支部役員の確認

異議なく承認された

前支部長、前庶務幹事については次期１年間、顧問幹事になる申し合わせがあることが分かり、次期役員会に引き継ぐこととなった

３）第18回(2023年度)支部貢献賞の選考について

現在のところ候補者なし

４）2023年度支部学術講演会と関連行事について

島根大学で開催することが報告された.実行委員長は藤田恭久先生.

５）その他

**【報告】**

1. 理事会報告

応物の収入について,将来に減少の懸念がある.

２）2022年度支部決算報告

決算報告が行われた

３）2023年度支部予算案

予算案が提示された

４）2022年度支部事業報告

事業報告が行われた

５）2023年度事業計画

計画が提示された

６）2022年度リフレッシュ理科教室実施報告

2022年度開催の報告がされた

７）2023年度リフレッシュ理科教室について

2023年度の開催計画（広島、岡山、島根の3会場）が報告された

８）研究会企画委員会について

2023年度の予定が報告された（引き続きオンライン開催も検討）

９）学術講演会予稿集電子化について

作業量が多く電子化が未達となった旨報告が行われた

10）新結晶シンポジウムについて

コロナ禍により停滞していた研究会等活動の活発化のため,今後開催の可否を含めた議論が盛んに行われることを期待したい.

特に主催の場合は現在の申請書だけでは情報不足であることが否めない.

メール審議時の半数の解釈の仕方について次期役員に引き継ぐ.